

科目名	産業組織心理学Ⅱ	
担当者	野上 真 / NOGAMI, Makoto	
科目情報	心理臨床<社会産業> / 選択 / 後期 / 講義 / 2単位 / 2年次	
科目概要	授業内容	本講では、産業組織心理学の基礎理論、特に若年者の就業行動、組織における人事、安全衛生、また、消費者の心理に関する理論について解説する。あわせて、本講で解説された理論を体験的に理解するための実習に取り組む。
	到達目標	個人が能動的にキャリアを発達させ、職場に適応することに関わる心理プロセス、行動の特色、そして、組織に顧客として関わる消費者の心理について理解する。このことを通じ、将来、社会人として仕事に取り組むための心構えや自信をつちかう。
授業計画	<ul style="list-style-type: none"> (1) 組織を取り巻く問題と産業組織心理学の関わり (2) 組織に入るとのこと① (採用選考のプロセス) (3) 組織に入るとのこと② (就活生の意識と行動) (4) 人事評価 (上司から見た部下・部下から見た上司) (5) 仕事と学習 (自分の価値を高めるために) (6) セルフコーチング (ディベート実習) (7) 職場の安全衛生① (職場における反社会的行動) (8) 職場の安全衛生② (職場における事故防止) (9) 職場の安全衛生③ (職場におけるストレスの特色) (10) 職場の安全衛生④ (職場におけるストレスへの対処) (11) 消費者の心理① (購買意思決定) (12) 消費者の心理② (ブランド選択) (13) 消費者の心理③ (広告の技法) (14) 消費者の心理④ (広告の作成過程) (15) 広告作成実習 (CMシナリオ作成) 	
自学自習	事前学習	「参考文献」を前もって読んでおくと理解の助けになります。
	事後学習	適宜「おすすめの本」を紹介しますので読んでください。
使用教材・参考文献	【参】 山口裕幸・金井篤子編 『よくわかる産業・組織心理学』 ミネルヴァ書房 2007年 ISBN9784623048717	
成績評価方法と基準	本講で解説した産業組織心理学の基礎理論の理解を評価する。(出席態度45%, 試験55%)	
備考		